



# 教員免許状更新講習 3 2014 年度 平成 27 年 3 月 7 日 (土)

報告：中井 弘一

## 発信型の英語コミュニケーション能力の育成

- 「効果的に発信する仕組みと工夫 (ジャンル分析)」
- 「効果的な英語プレゼンテーションを行うために」

### ■ 講習3 受講者：9名

#### I. 本講習の内容・方法についての総合的な評価 (4段階評価)

3.89

#### II. 本講習を受講したあなたの最新の知識・技能の修得の成果についての総合的な評価 (4段階評価)

4.00

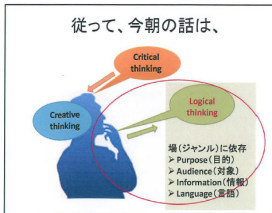
#### III. 本講習の運営面についての評価 (4段階評価)

4.00

#### ● 「効果的に発信する仕組みと工夫 (ジャンル分析)」

東條 加寿子

効果的に伝える発信型の英語コミュニケーション能力育成にあたっては、ジャンル分析の考え方が役立つ。ジャンル分析では、まず、発信の対象と目的を明確にし、次に、どのような表現パターンが用いられているかを分析する。第一部では、天気予報、新聞記事、広告文、メールなど、生徒たちにとって身近なジャンルを捉えて、効果的な発信の仕組みと工夫を考える。



What is genre and genre analysis?  
 "Genre" is a recognizable communicative event characterized by a set of communicative purpose(s) identified and mutually understood by the members of the professional or academic community in which it regularly occurs.  
 Definition by John M. Swales  
 コミュニティ内でメンバーによって目的を達成するために頻発するコミュニケーションイベント

言語はパターン

音のパターンが単語	Pronunciation & prosody
単語のパターンが句や節	Collocation
句や節のパターンが文	Grammar
文のパターンがテキスト	Text structure
テキストのパターンがジャンル	Genre structure

残念ながら、英語教育ではジャンルの取り扱いが不十分である。

例3 天気予報 「天気予報の英語」で検索すると・・・

天気予報	今日の天気予報が何なのか。
天気予報	The weather forecast was off today.
天気予報	最近、天気予報が正確なはず。
天気予報	Recently, the weather reports have been off.
天気予報	天気予報が外れる。
天気予報	Recently, the weather reports have been off.
天気予報	この天気予報が外れる。
天気予報	The weather report is wrong.
天気予報	昨日の天気予報は正確です。
天気予報	Yesterday's weather forecast was accurate.
天気予報	今日の天気予報は正確です。
天気予報	Today's weather forecast is accurate.
天気予報	今日の天気予報は正確です。
天気予報	Today's weather forecast is accurate.
天気予報	今日の天気予報は正確です。
天気予報	Today's weather forecast is accurate.

#### ● 「効果的な英語プレゼンテーションを行うために」

中井 弘一

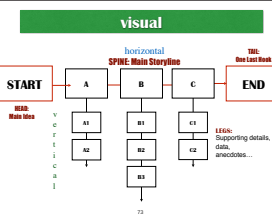
プレゼンテーションは、シナリオを描きそのビジョンを相手に説得することを最終目的としている。第二部では、発信型のコミュニケーションとして効果的に英語のプレゼンテーションを行うための基本的なスキルを紹介し、即興のプレゼンテーションを通して、英語授業でプレゼンテーションを取り入れるための工夫を考える。

**Presentation Skill 1**  
 Hook and guide your audience in your opening.

- Start with a story when your speech is emotional and entertaining.
- Start with a shocking statement to catalyze your audience.
- Open with a question to get your audience thinking. Start with why, why-how-what! People do not buy what you did but why and how you did.

優れたプレゼンテーションの6つの要素

- Simple シンプルであること
- Unexpected 意外性
- Concrete 具体性
- Credible 信頼性
- Emotional 感情
- Story (line) ストーリー



●SDS法  
 Summary (全体要約) - Details (詳細説明) - Summary (全体要約)

- 聞き手に、これから何を話すのかを要約し、概要を話す。
- 本論を実際詳しく話す。
- 最後に、もう一度何を話したかをまとめる。

●PREP法  
 Point (要点) - Reason (理由) - Example (具体例) - Point (要約)

- 最初に、自分の言いたい結論を述べる。
- 次に、その理由を述べる。
- 具体例、実例、事例を挙げる。
- 最後に、もう一度自分の言いたいポイントを繰り返し述べる。

### ■ 受講者事前アンケート

#### ●この講習の受講を希望した理由はなんでしょうか。

- 今年度の教員免許状更新講習の1, 2を受講して、講義自体の内容だけでなく雰囲気も良くとても刺激的に勉強させていただいたのは是非とも受講したいと思いました。
- 英語教育に関しての講習を受けようとしていました。その中で、貴校の講座では、身近なジャンルを通して発信する工夫などについて学べると知り希望しました。
- 昨年の夏に講習を受け、大変役に立つヒントを多くいただけたので今回も受講したいと思いました。
- 本校にプレゼンルームが設置されます。プロジェクター3台とiPad 42台が導入され、生徒にプレゼンテーション能力をつける授業が求められます。しかし、私自身プレゼンをしたことも、プレゼンの基本を学んだこともなく、何からはじめればいいのか、見当もつきません。限られた授業時間、1クラス40名でもできる効果的な活用方法のヒントをいただければと思います、受講を希望しました。
- 以前、貴学の教員講習を受講したことがあり、大変有意義な時間を過ごさせていただき、感謝しております。今回も前回同様、たくさんのアイデアをいただきたいと思い、希望しました。
- 昨年の3月にも講習を受講させていただき、色々と勉強させていただき、今回も申し込みさせていただきました。
- 同じ敷地内で受講できることと、効果的な英語教育のプレゼン能力が日々求められているため、少しでも日々の実践に取り入れることが出来ればと思いました。
- 講習の内容に興味があったから。

### ■ 受講者コメント

- いわゆる英会話の勉強は目的が絞れないので、一番難しいということを日々伝えているが、本日の東條先生の話でスッキリしました。
- 前半の東條先生の講習では、普段の生活の中でぼんやりと考えていたことをlogicalに説明していただき大変興味深くになりました。後半の中井先生は、400ページという膨大な量のプレゼン資料が表すように、熱意溢れるお話をしてくださり、大変感謝しております。時間が限られていて、じっくり整理することができていませんが、資料をいただきましたので、後日ゆっくりと復習しようと思います。ありがとうございました。
- 毎回、役立つ情報がいっぱいあり、1日があっという間に過ぎてしまいます。どうしても受け身型の授業になりがちなのですが、何とか発信型、また発信することのできる雰囲気づくりから取り組んで行かなければならないと感じました。中井先生や東條先生のように聴いている人がなるほどと納得し、うなずけるような話し方も勉強しなければいけないと思います。
- とてもよい勉強になりました。先生方の教えてくださったことに刺激を受け、今の自分の授業のやり方の間違っている点に気づきました。日々の授業で、少しずつでよいから生徒自身に考えさせること、そ



の考えたことを人に伝える練習をどのように取り入れるか、また、パソコンやプロジェクターを使うことでどのような効果が得られるかがよくわかりました。免許状更新をきっかけとして、このような勉強ができて本当によかったです。これからも参加できる勉強会がありましたら是非一緒に学ばせてください。

- ・ジャンル分析はとても新鮮でした。「効果的に教材を理解する(させる)には」ばかり念頭に置いて教材研究をしてきた自分にとって、理解した内容を自分なりに発信するために必要な表現を知ることが、抜けていた事に気付かされました。今回の講習で、レシピや通知文、天気予報など実際はどのように使われているか演習した経験が次に繋がるヒントになりました。また、「プレゼンテーションは無理！」という感情でしたが、今回の講習で、「すぐにいつでもできる小さな活動の積み重ねによって充分できる活動であること」がわかりました。参加して楽しい講習であったので、生徒にも参加していて楽しくなったと思ってもらえる授業を作っていきたいです。ありがとうございました。
- ・ジャンルという考え方は、これまで習ってこなかったため、とても新鮮に感じました。確かに場面(内容)に応じた「型」があり、それを知ることで内容理解や表現・発信には大変有効だと感じました。天気予報のところでは、“will be”とはあまり言わないとおっしゃっていましたが、中学生の教科書(2年生)では、“will be”が使われているのでどう教えたら良いかなあと考えさせられました。プレゼンテーションについては、いろいろなプレゼンを見せ、とても勉強になりました。同じ、文法的な内容(複数形)を教えるのでも、パワーポイントを使えば、楽しく授業受けられると感じました。
- ・発信させたいと思って教師になりました。生徒があまりにも単語すら覚えていないこと、電子辞書すら抵抗を示す先輩教員、いろいろな壁にぶち当たっています。それでも、おもしろいことをすれば生徒は必ず反応してくれる。その生徒の反応に他の教師も反応すると信じて気長に取り組みたいです。今日の教材は大切にします。ありがとうございました。楽しかったです。
- ・「ジャンル分析」は東條先生のおっしゃる「ジャンル」のイメージをつかむのに時間がかかり過ぎたので、p.4から入ってp.1に戻っていた方が、ジャンル分析の有効性がより認識できたと思います。先生のお話を聞いて、英語教育に何が足りなかったのか自分の中ではっきり分かったような気がします。中井先生の講習については、常に「生徒の心に寄り添う」というお気持ちからスタートされている姿勢に感銘を受けました。プレゼンテーションの基本構造から例まで、幅広い題材を用意してくださりありがとうございました。

大阪女学院大学 教職課程機関誌 発行  
『OJU 教職活動報告・研究 Vol. 5』

人生には、次の3つが必要であるという人がいる。

「何かすべきこと」：英語でプロジェクトというのか。プロフィット(利益)、見込み(プロスペクト)、プロダクション(生産)、プログレス(前進)など、関連語にはみな、プロ(前に)が付く。

「何か楽しみなこと」：英語に look forward to ~ ing という表現がある。これから先のことを待つ気持ちである。

「愛すべき人」：自分の気持ちがその人に向かうこと。人生を前向きの前傾姿勢でがんばろうとする。

ただ、生徒に対していつも前傾姿勢で頑張れるというものでもない。風が強くて後傾姿勢になるときもある。休みたときもある。人には力強く前進できない時がある。そんな時があったかもしれないが、それでもあなたの周りにはあなたを支えてくれた人がきつといたはずだ。この2014年度機関誌 Vol. 5もあなたを支えるもののひとつであらばと願う。本号の実践記録・実践紹介を投稿いただいた三仙真也先生、泉美穂先生、堀尾美央先生の教員仲間を支えようとするお気持ちにお礼申し上げたい。本学教職課程は、学校現場の皆さんの支援に勤しみ、明日の教育を考える教育機関としての役割を担うようこれからも着実な歩みを進めてゆく所存である。



目次

巻頭言 これからの英語教育の改善・充実方策について 戸田 浩美

I 2014年度活動報告

1. 平成26年度夏季教員免許状更新講習1
2. 平成26年度夏季教員免許状更新講習2
3. 授業デザインスキルアップ演習
4. 2014年度勉強会「英語の教え方教室」報告
  - 第29回 勉強会「英語の教え方教室」 「思考力をフル回転し、的確に要領よく相手に伝える表現力の育成」 兼第2回「英語の教え方教室」 合宿 in 長浜
  - 第30回「私の授業紹介と忍者学 Ninjalogy」
  - 第31回「コミュニケーション英語—実践活動紹介—」
  - 第32回「私の授業実践—英語を通じて世界を知ることをめざして—」
  - 第33回「エクセラー大学での研修で学んだこと」
  - 第34回「教室英文法再考—英語ということばの理解—」
  - 第35回「中学校と高等学校の英語授業を通して見えてきたこと」

II 教員養成センター・ホームページ報告

1. 月別 HP アクセス件数 (2014年1月～12月)
2. 英語教育 巻頭リレー・エッセイ (2014年2月～2015年1月)
3. 書籍紹介 (2014年2月～2015年1月)

III OJU 教職ネットの1年

1. ML 配信記録配信件数推移 (～2015年1月)
2. OJU 教職ネット登録について

IV 教職課程活動報告

1. サークル活動報告
2. 学生授業課題レポート:「英語科教育法Ⅰ」「英語科教育法Ⅱ」春・秋学期

・Audio-Lingual Method は役に立つ指導法か 中谷 瑠子

・指導案と授業の進め方・学習指導案の書き方 戸田 浩美

・Communicative Language Teaching は役立つ指導法か 戸田 浩美

3. 教職フィールドワーク(韓国) 報告・レポート 戸田 浩美
4. 教育実習報告・レポート
  - ・教育実習を通じて考えた課題とその解決に向けたビジョン 牧野 佑里子
  - ・教育実習を通じて考えた課題とその解決に向けたビジョン 大杉 日美美
- ・能動的学習(アクティブ・ラーニング)の実践—3週間の教育実習を通して— 山本 妙
5. 教職実践演習レポート
  - ・教科内容等の指導力について 平岡 麗南

V 実践記録・実践報告・授業研究ノート

■実践記録

1. 高校と中学校の bridging ～若狭高校の「中学生対象 Brush Up!」事業を通して～ 福井県立若狭高等学校教諭 三仙 真也
2. 「コミュニケーション英語」における英語運用能力の育成をめざした指導法の開発にむけて～5技能統合型のテーマ学習を通して～ 神戸大学附属中等教育学校教諭 泉 美穂
3. 英語を通じて世界を知ることをめざして～滋賀県立高島高校での実践～ 滋賀県立米原高等学校教諭 堀尾 美央

■授業研究ノート

1. 効果的な英語プレゼンテーションを行う指導にあたって 本学教授 中井 弘一

資料 教員養成センター Newsletter 2014 第17号 第18号 第19号 第20号

<http://www.wilmina.ac.jp/ojc/edu/ttc/bulletin> に掲載

第3回「英語の教え方教室合宿」in 名張 案内  
2015(平成27)年5月16日(土)～17日(日)  
於：三重県立名張高等学校

大阪女学院大学「英語の教え方教室」の有志のメンバーが昨年の長浜に引き続き、第3回「英語の教え方教室合宿(兼第36回勉強会)」を企画いたしました。今回は、中井弘一先生の基調講演や参加者による討論を通して、日本語と英語の発想の違いを認識した文法指導の在り方を考え、ことばの指導者としての英語の教え方のスキルアップを図ります。同時に参加者同士の親睦を図ることを目的としています。翌日は普段は拝観できない名張忍者屋敷や赤目四十八滝の散策等を企画しています。

有志幹事：(チーム伊賀) 岡本 泰、池田 裕、井海 崇史

詳細案内は <http://www.wilmina.ac.jp/ojc/edu/ttc/course>

【1日目】

- 12:50 開会 岡本 泰
- 13:00 基調講演 「ことばと発想：日本語と英語はどう異なるのか—伝わる英語表現としての文法指導—」 大阪女学院大学 中井 弘一教授
- 14:35 グループ討論① 持ち寄り資料による話し合い 「教科書における文法の指導」 「文法指導：私の指導実践の工夫」
- 16:20 記念写真撮影 個人教材・資料配付
- 16:25 グループ討論② 持ち寄り資料による話し合い 「相互相談タイム：私の指導上の工夫・悩み」
- 17:50 閉会 井海 崇史
- 19:00 夕食(名張市内)、歓談等

【2日目】

- 7:30 朝食
- 8:30 名張忍者屋敷(池田裕先生の解説ガイド付き) 赤目四十八滝観光(車で移動)
- 14:00 昼食『伊賀牛』名張駅で昼食後、解散

